

住友の事業精神 営業の要旨

- 第1条 わが住友の営業は信用を重んじ確実を旨とし、もってその鞏固隆盛を期すべし。
- 第2条 わが住友の営業は時勢の変遷、理財の得失を計り、弛張興廃することあるべしといえども、いやしくも浮利にはしり軽進すべからず。

自利利他 公私一如

事業は自ら利益を得るものであるとともに、社会に対しても利益あるものでなければならぬと考えています。

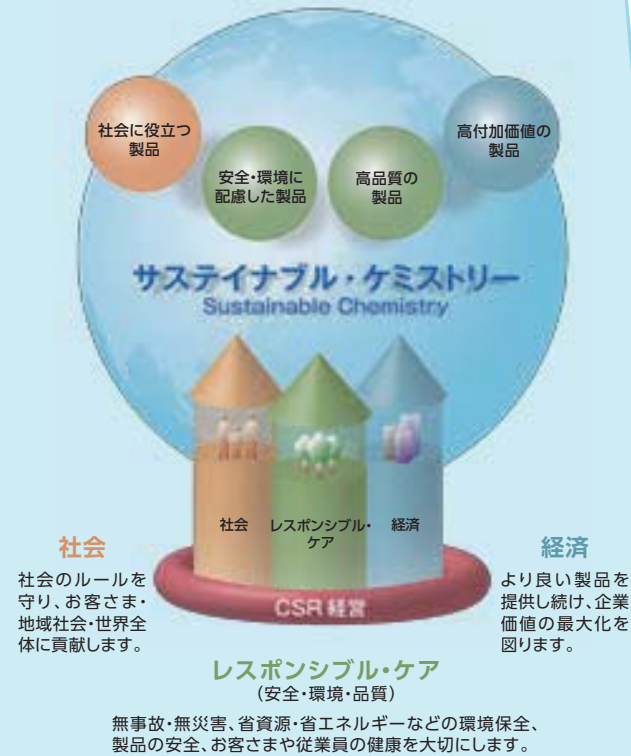
経営理念

- 住友化学は、
1. 技術を基盤とした新しい価値の創造に常に挑戦します。
 2. 事業活動を通じて人類社会の発展に貢献します。
 3. 活力にあふれ社会から信頼される企業風土を醸成します。

住友化学 企業行動憲章

1. 住友の事業精神を尊重し、世の中から尊敬される「よき社会人」として行動する。
2. 国内外の法令を守り、会社の規則にしたがって行動する。
3. 社会の発展に幅広く貢献する、有用で安全性に配慮した技術や製品を開発、提供する。
4. 無事故、無災害、加えて、地球環境の保全を目指し、自主的、積極的な取組みを行う。
5. 公正かつ自由な競争に基づく取引を行う。
6. 健康で明るい職場づくりを心がける。
7. 一人ひとりが、それぞれの分野において、高度な技術と知識をもったプロフェッショナルになるよう、研鑽していく。
8. 株主、取引先、地域社会の方々等、企業をとりまくさまざまな関係者とのコミュニケーションを積極的に行う。
9. 国際社会の一員として、世界各地の文化・慣習を尊重し、その地域の発展に貢献する。
10. 以上の行動指針に基づく事業活動を通じ、会社の健全な発展に努める。

住友化学グループのCSR



CSR基本方針

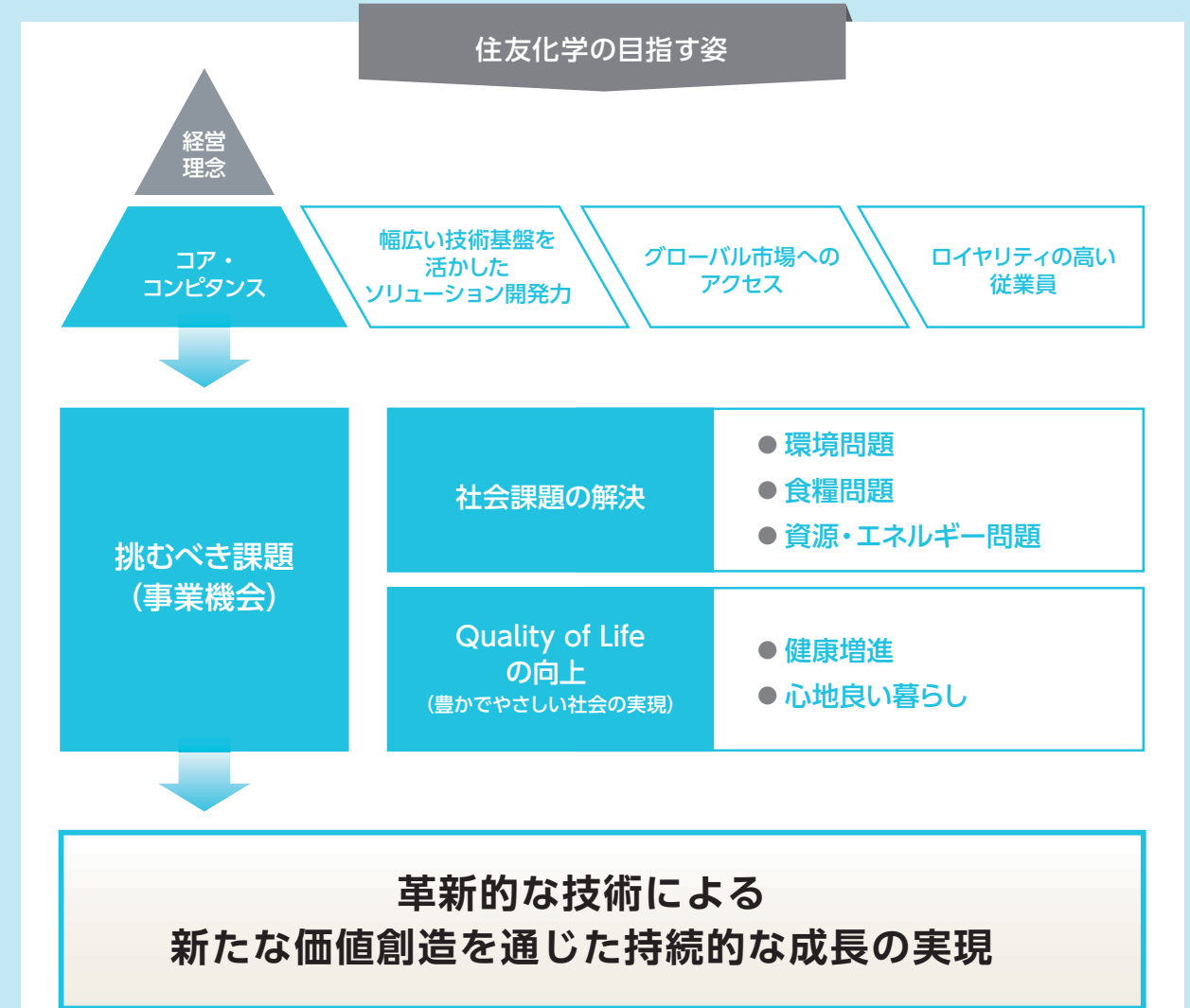
住友化学グループは、新しい価値を生みだし、提供しつづけることによって、企業価値を向上させ、人々の豊かな暮らしづくりや、私たちの社会や地球環境が抱える問題の解決に貢献してまいります。

そのためには、住友化学グループは経済性の追求、安全・環境・品質保証活動、社会的活動のそれぞれに積極的に取り組み、また株主、社員、取引先、地域社会の方々等、関係するあらゆるステークホルダーの皆様の関心に配慮しながら、CSR活動を推進してまいります。これらの取り組みを通じて、社会の持続可能な発展に大きな役割を果たし、同時に自らも発展を続け、住友化学グループが21世紀に目指す姿である「真のグローバル・ケミカルカンパニー」となることを実現したいと思っております。

私たち住友化学グループは、「住友の事業精神」を礎として、これまで100年余りにわたり事業を継承してきました。当社グループの「CSR基本方針」は「住友の事業精神」、「経営理念」、「住友化学企業行動憲章」を踏まえて制定され、そして本年スタートした「中期経営計画」へと反映されています。

2016～2018年度 中期経営計画の概要

2016～2018年度の中期経営計画では「Change and Innovation ~ Create New Value ~」をスローガンとして掲げ、革新的な技術による新たな価値創造を通じた持続的な成長の実現を目指していきます。



中期経営計画の基本方針

- 1 事業ポートフォリオの高度化
- 2 キャッシュフロー創出力の強化
- 3 次世代事業の早期戦列化
- 4 グローバル経営の深化
- 5 コンプライアンスの徹底、安全・安定操業の確立と継続